

税関を取り巻く変化への対応等

（平成30年10月15日  
関税・外国為替等審議会  
関税分科会  
財務省関税局）

# 災害に対する税関の対応

○ 関税局・税関は、災害による被害に対応するため、輸出入通関手続等について柔軟に対応。

(参考)最近の主な災害:平成30年7月豪雨(6月28日～7月8日、西日本を中心に被害)、平成30年台風第21号(9月4日、近畿地方を中心に被害)、平成30年北海道胆振東部地震(9月6日)等

## ①災害による期限の延長等 (財務大臣が告示により災害や地域を指定)

- 関税に関する申請等の期限の延長
- 被災した保税地域の許可手数料の還付又は減免 等

## ②救援物資関連

- 救援物資の輸入申告に係る申告様式の簡素化  
(救援物資の輸入に係る関税・消費税については現行法令により免除)

## ③税関手続の弾力的対応

- 利便の良い税関官署での申告の受付
- 損傷等があった貨物の輸入申告に係る提出書類の一部免除 等

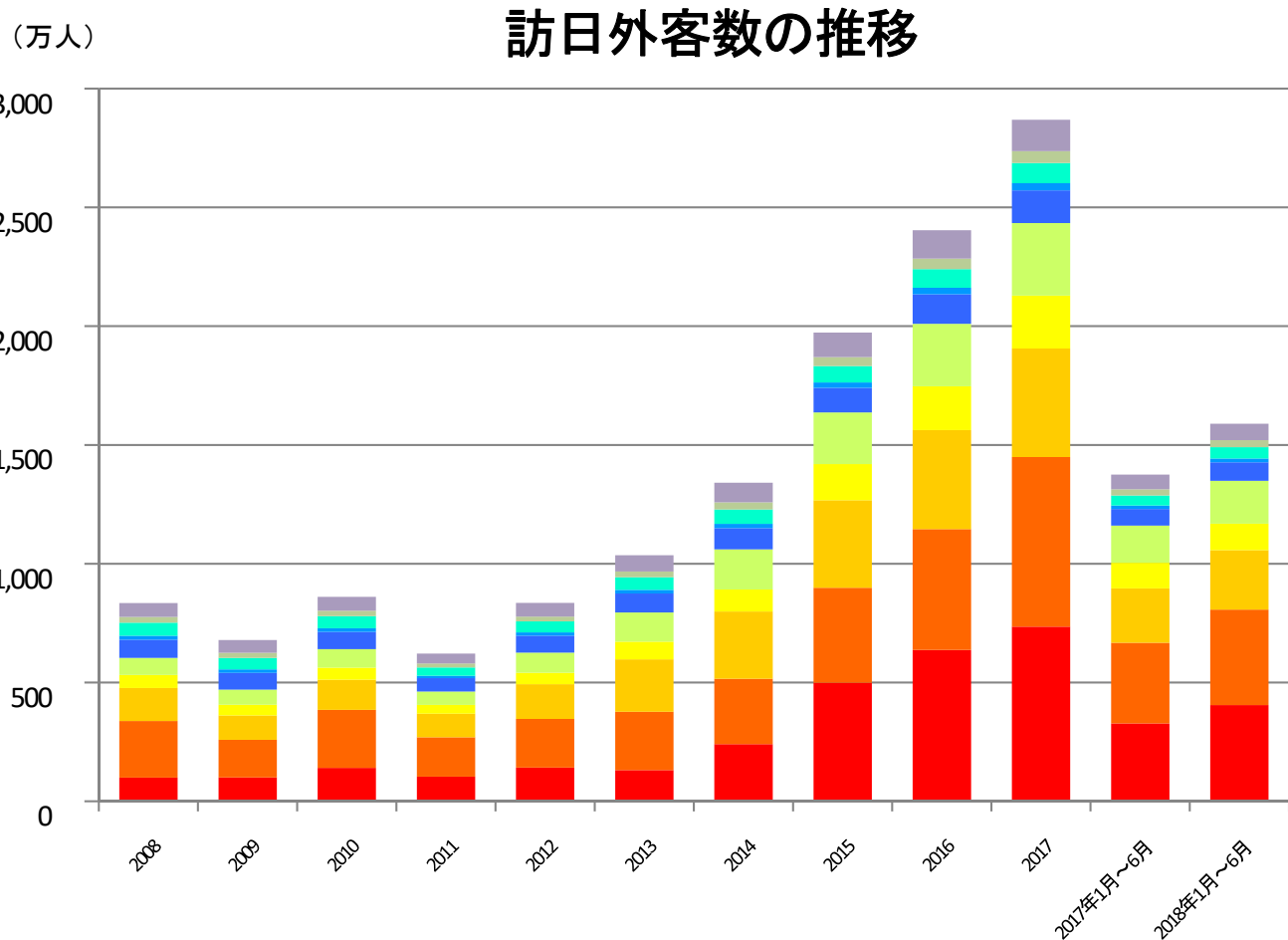
## (参考) 関西国際空港の被災に係る対応 (平成30年台風第21号関係)

- 関西国際空港(大阪税関管轄)に到着予定であった貨物が、代替空港への振替に伴い、大阪税関管轄区域外の成田国際空港等へ到着した場合でも、平成29年10月施行の申告官署の自由化により、大阪税関において輸入申告の受理が可能となるなど柔軟に対応。
- 関西国際空港の代替として伊丹・神戸空港への国際線受入決定に伴い、神戸・大阪両税関は職員・検査機器を準備し、国際線就航による旅客への対応が直ちに可能な体制を整備。

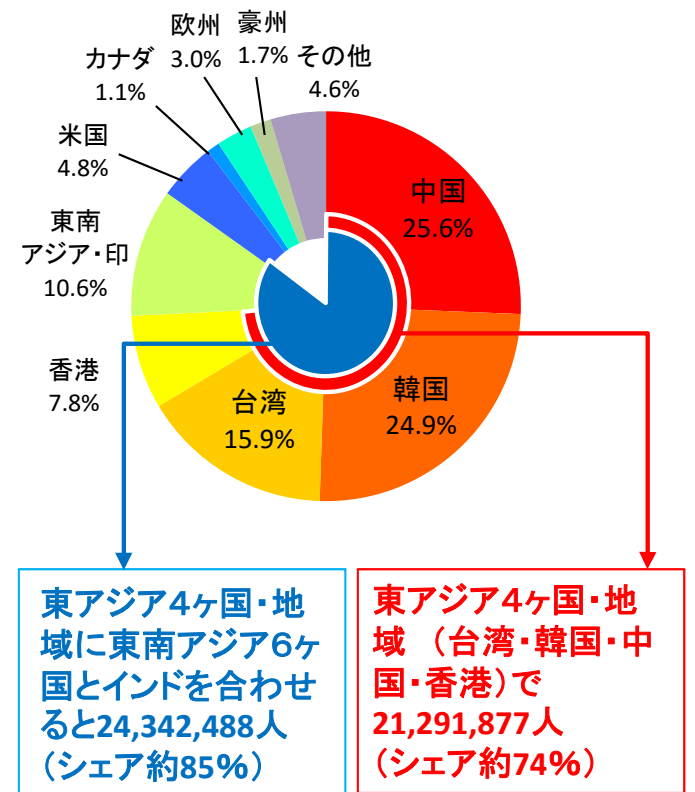
# 訪日外国人旅行者等の増加

○『明日の日本を支える観光ビジョン』（平成28年3月30日明日の日本を支える観光ビジョン構想会議決定）

- 2017年の訪日外客数は、約2,869万人（前年から約19%増）
- 今後、訪日外客数は、2020年に向けて4,000万人、2030年には6,000万人を目指す。



## 訪日外客数の国・地域別内訳 (2017年)



※ 日本政府観光局「訪日外客数(暫定値)」をもとに作成

# クルーズ船による入国旅客等の増加

(従来の認識)

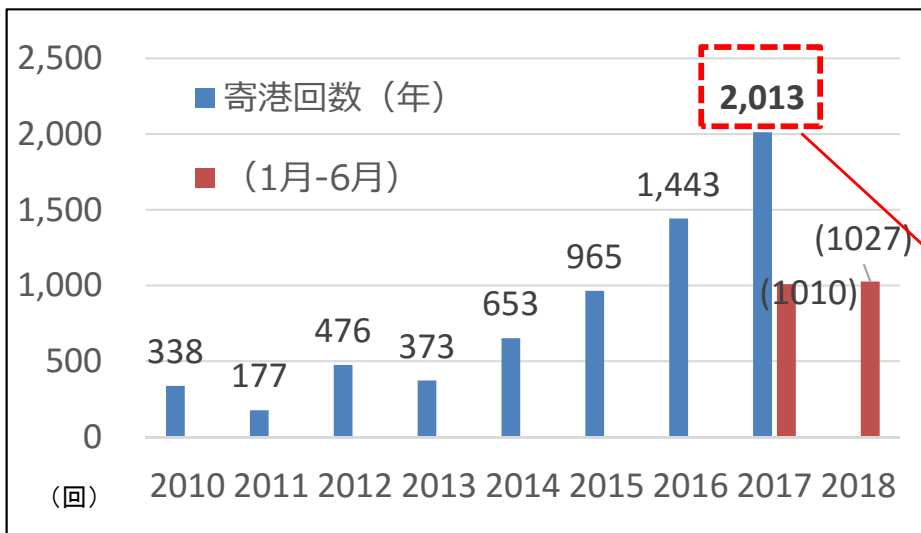
- 富裕層の乗客による長期間の船旅
- 本邦に入港するクルーズ船は少ない

## 環境変化

入国旅客数、入港隻数の増加(特に地方港への入港増加が顕著)

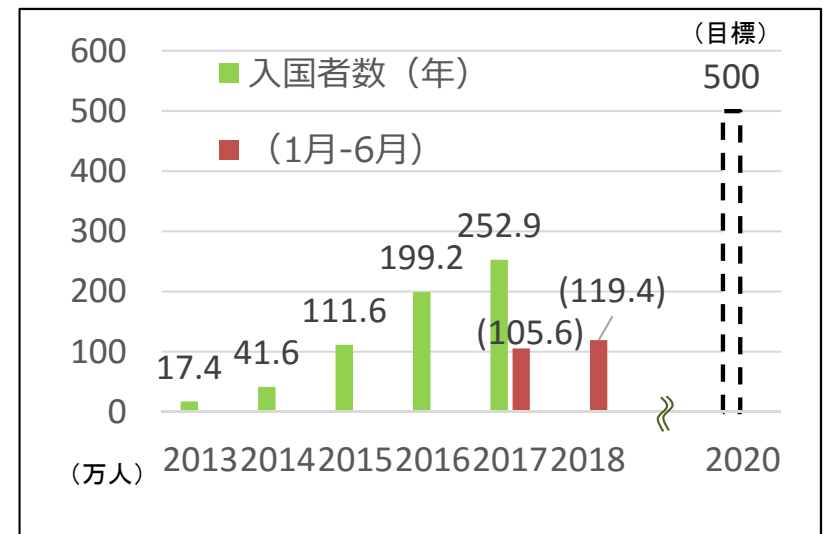
- アジアを中心としたクルーズ需要に対応するため、大型クルーズ船の寄港が増加
- 中国を起点とした九州・沖縄等への入港の増加(中国人の日本での買物等)
- 欧米人等による日本人気(文化等)により日本発着のクルーズが増加

【外国船社が運航するクルーズ船の寄港回数】



順位	2017年(確報値)	
	港名	回数
1	博多(門)	309
2	長崎(長)	262
3	那覇(沖)	217
4	石垣(沖)	129
	平良(沖)	129
6	鹿児島(長)	98
7	佐世保(長)	82
8	八代(長)	65
9	横浜(横)	57
10	境(神)	56
	その他	609
	合計	2,013

【クルーズ船による外国人入国者数】



※ 国土交通省発表を基に作成(2018年は速報値)

# 今後、我が国で開催される国際行事

## 2019～2020年度に開催される主な国際行事

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2019年度		G20			TICAD (横浜)		ラグビー W杯			即位礼正殿の儀 (10/22)		
2020年度				東京 オリパラ								

◆: G20 ▲: ラグビーW杯 ●: 東京オリパラ ■: TICAD

### G20(2019年5～6月、9～11月開催)

- ・ 首脳会合(6/28、29): 大阪府(大阪市)
- ・ 財相・中央銀行総裁会合: 福岡県(福岡市)
- ・ 関係閣僚会合: 北海道(倶知安町)、新潟県(新潟市)、茨城県(つくば市)、長野県(軽井沢町)、愛知県(名古屋市)、岡山県(岡山市)、愛媛県(松山市)

第7回アフリカ開発会議(TICAD)(2019年8月28～30日)  
横浜市

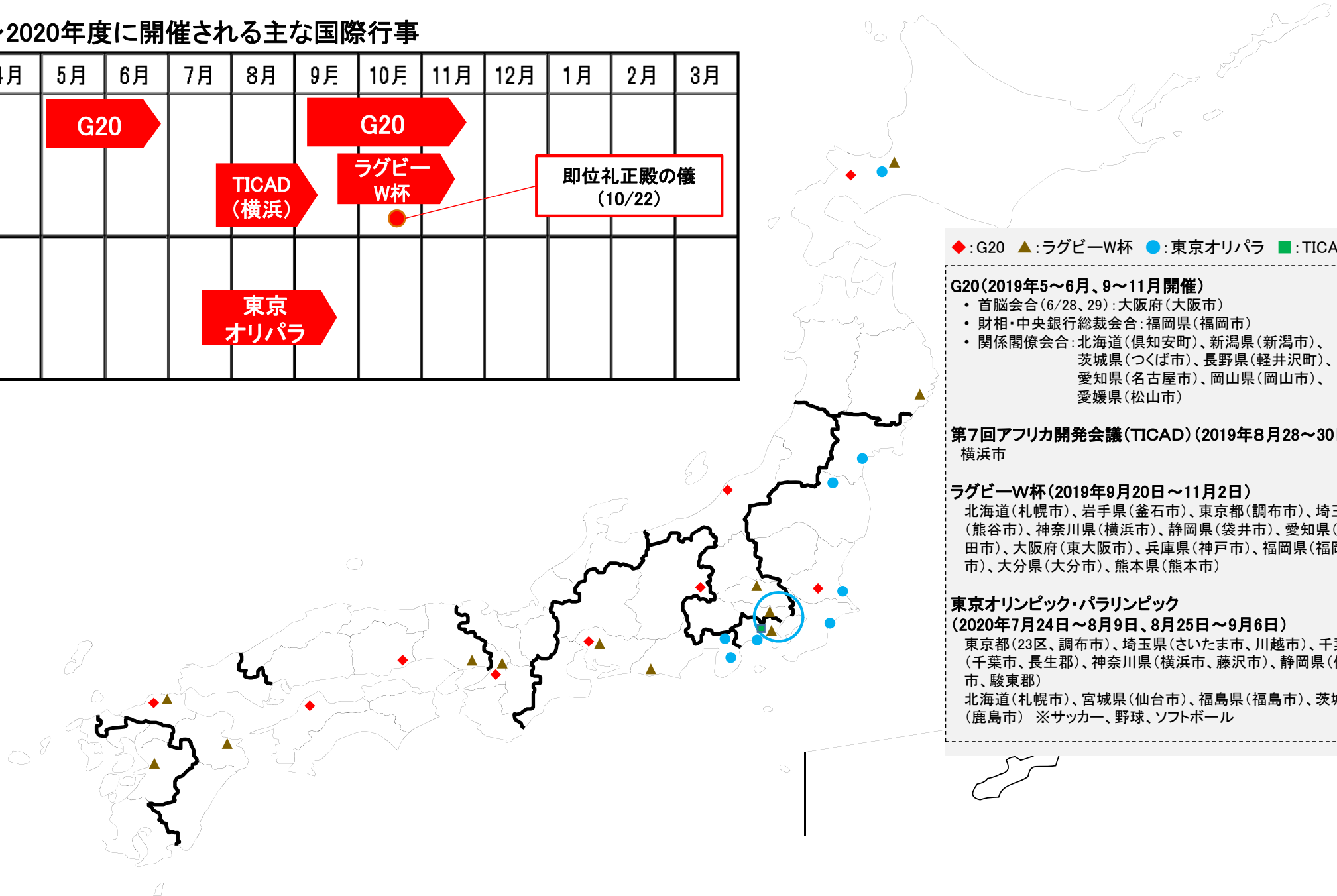
### ラグビーW杯(2019年9月20日～11月2日)

- 北海道(札幌市)、岩手県(釜石市)、東京都(調布市)、埼玉県(熊谷市)、神奈川県(横浜市)、静岡県(袋井市)、愛知県(豊田市)、大阪府(東大阪市)、兵庫県(神戸市)、福岡県(福岡市)、大分県(大分市)、熊本県(熊本市)

### 東京オリンピック・パラリンピック

(2020年7月24日～8月9日、8月25日～9月6日)

- 東京都(23区、調布市)、埼玉県(さいたま市、川越市)、千葉県(千葉市、長生郡)、神奈川県(横浜市、藤沢市)、静岡県(伊豆市、駿東郡)
- 北海道(札幌市)、宮城県(仙台市)、福島県(福島市)、茨城県(鹿島市) ※サッカー、野球、ソフトボール



# 覚醒剤密輸入の動向

- 平成29年の摘発件数は151件（前年比45%増）と大幅に増加
- 平成29年の押収量は約1,159kg（前年比23%減）と、2年連続1トン超えを記録
  - ・ 大口事犯を複数摘発
  - ・ 航空機旅客による密輸入の活発化



## ◆ 覚醒剤の密輸形態別摘発件数

（上段：件、下段：kg）

形態別	年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成29年	
							前年比	構成比
航空機旅客等による密輸入		104	126	37	53	99	187%	66%
		304	246	84	79	190	240%	16%
国際郵便物を利用した密輸入		21	22	21	20	38	190%	25%
		7	16	3	53	96	182%	8%
商業貨物等を利用した密輸入		19	16	18	21	11	52%	7%
		539	261	328	653	398	61%	34%
航空貨物等		17	12	13	15	10	67%	7%
		105	71	80	72	48	66%	4%
海上貨物等		2	4	5	6	1	17%	1%
		434	189	248	581	351	60%	30%
船員等による密輸入		10	10	7	10	3	30%	2%
		10	27	6	715	475	66%	41%
合計		154	174	83	104	151	145%	100%
		859	549	422	1,501	1,159	77%	100%

（事例1）二重底

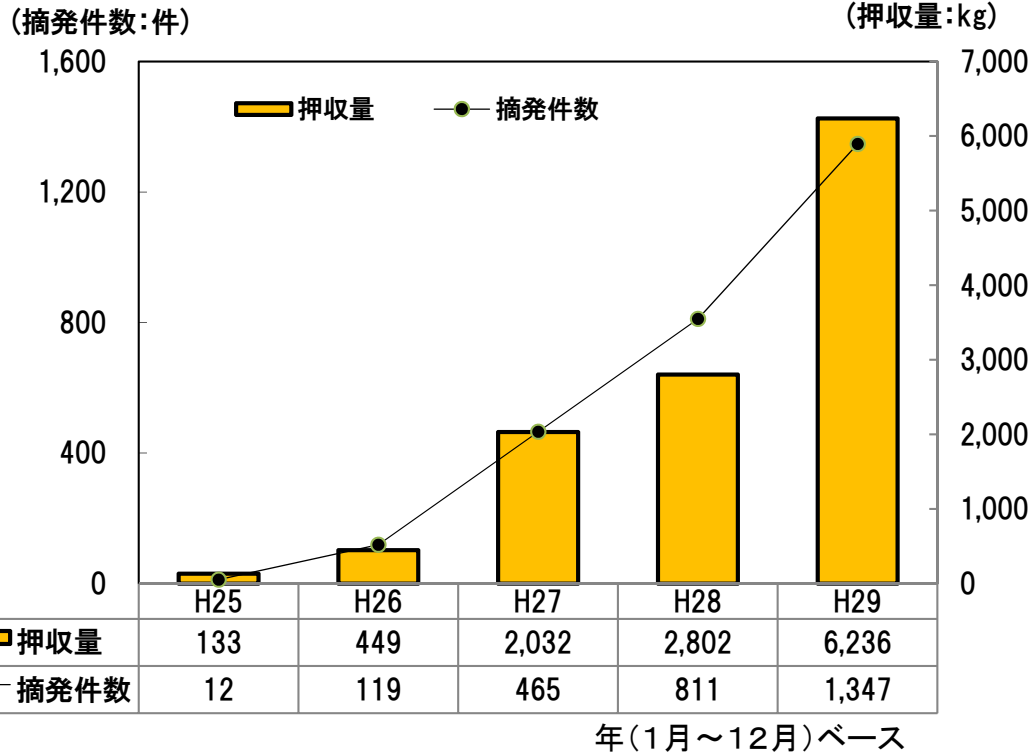


（事例2）携帯品



# 金地金密輸事件の摘発状況

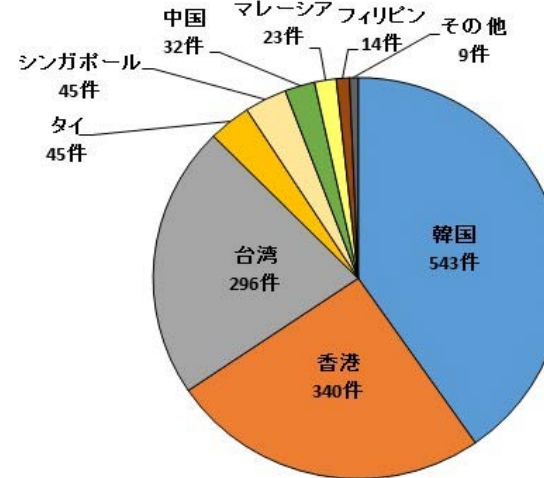
- 平成29年における摘発件数は1,347件(前年比66%増)、押収量は6,236kg(前年比約2.2倍)



## 密輸形態別の摘発状況(H29)

密輸形態	摘発件数(件)	押収量(kg)
航空機旅客等	1,270	4,779
商業貨物	48	1,152
船員等	29	305
合計	1,347	6,236

## 密輸仕出地別の摘発件数(H29)



- 「ストップ金密輸」緊急対策(平成29年11月7日)
- 金の密輸入の罰則の引上げ(平成30年4月10日施行)
- 税関では、引き続き、厳正な取締り、情報の収集・分析の強化や広報活動の充実を実施
- 平成30年に入り、前年と比べ、金の密輸押収量は減少傾向

# 税関における諸課題への対応の必要性

- 今後、我が国で開催される国際行事も多く控えており、急増する訪日外国人旅行者等に対して、より迅速な通関を確保する必要性

- 体制の更なる整備
- 検査機器の更なる充実
- リスク分析に必要な事前情報の更なる取得・活用

- 覚醒剤等の不正薬物や金等の密輸を阻止するため、より厳正な取締りを行う必要性

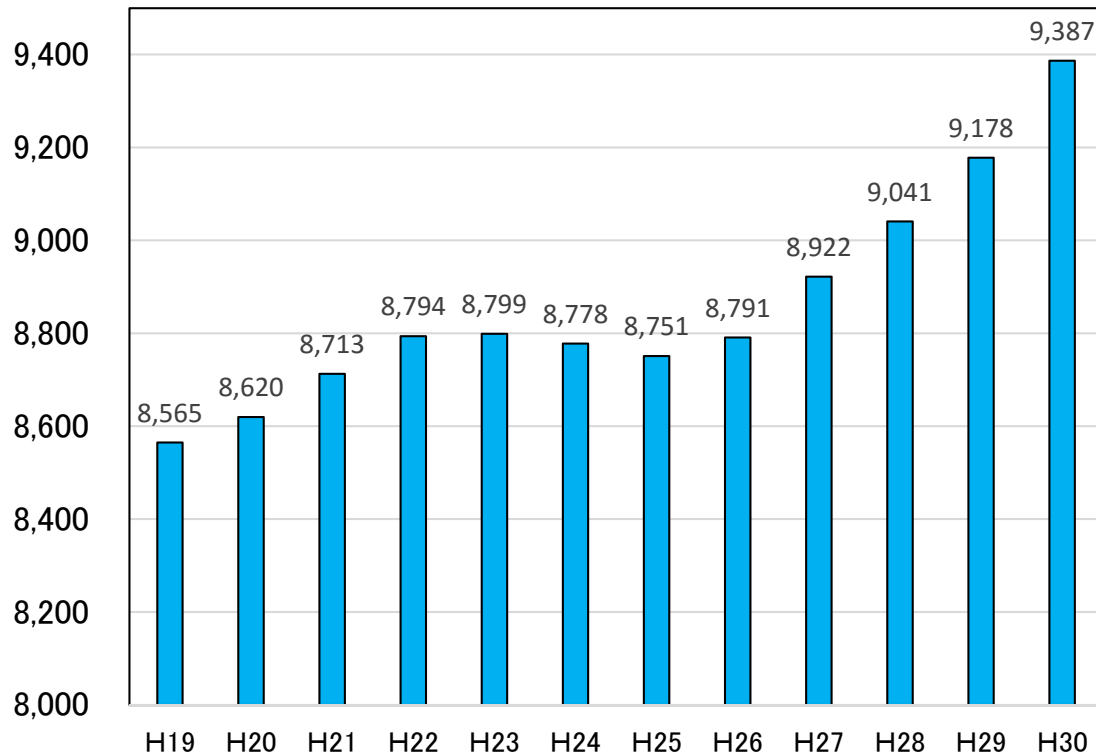


# 税関における主要業務量と定員の推移

- 税関の定員は近年着実に増加している。
- 税関の定員の伸びを上回るペースで、輸入申告件数や入国者数が増加している。

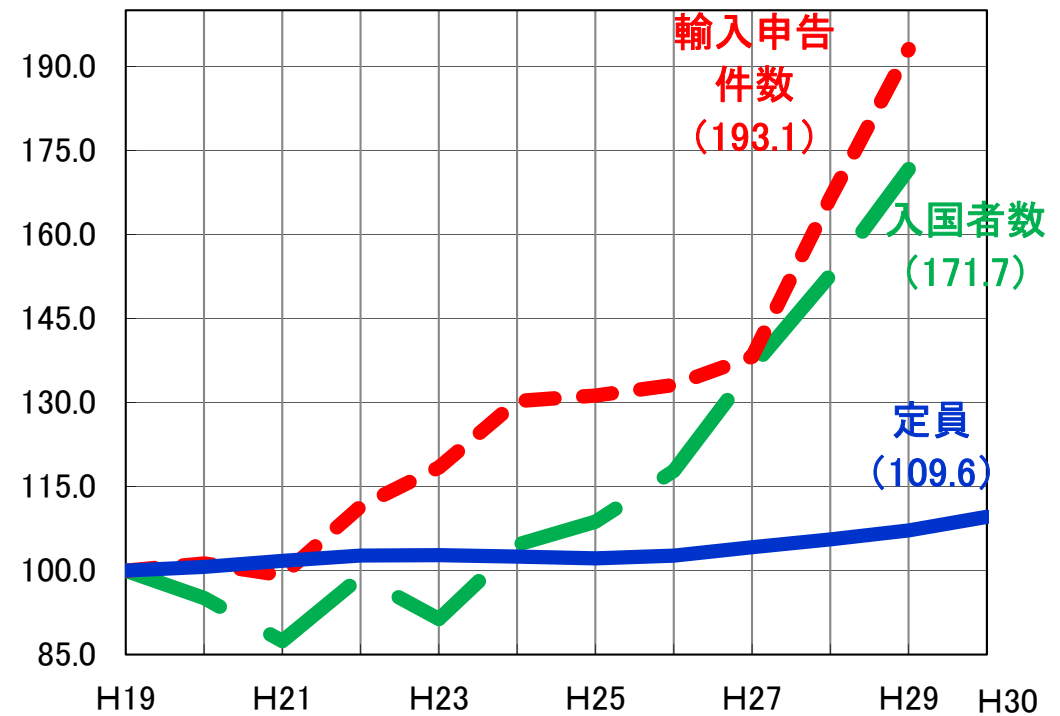
## 税関定員推移

(人)



## 税関における主要業務量と定員の推移

(H19(2007年) : 指数100)



※入国者数：法務統計（正規入国者数）より

# 平成31年度 税関定員・予算概算要求の概要

## 【平成31年度定員要求】

◆定員 (平成30年度定員9,387人)

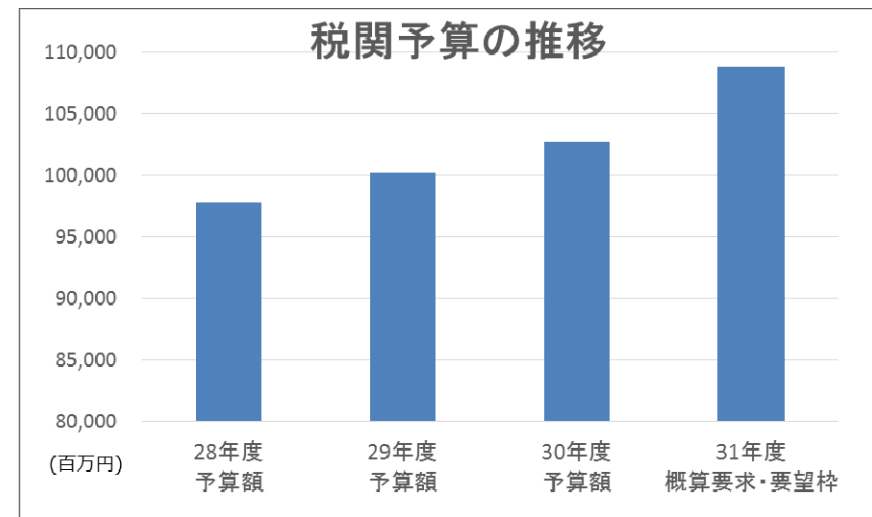
増員要求数 +429人  
 定員合理化 ▲166人  
 差引 +263人

## ◆増員要求項目

- ・観光立国実現に向けた計画的な体制整備のための増
- ・テロ対策を含む治安のための水際取締体制整備のための増
- ・国内企業の経済連携協定活用支援のための増

## 【平成31年度予算概算要求・要望】

区分	平成30年度 当初予算額 百万円	平成31年度 概算要求・ 要望額額 百万円	対前年度比	
			増△減額 百万円	伸率 %
税 関	102,702	108,797	6,095	5.9
人件費	68,150	68,286	136	0.2
物件費	34,552	40,511	5,959	17.2
〔優先課題 推進枠〕		【5,861】		



## 新しい日本のための優先課題推進枠

『社会悪物品等の水際取締り強化及び出入国旅客・輸出入貨物通関円滑化推進経費』 5,861百万円

経済財政運営と改革の基本方針2018に基づき、税関における不正薬物、銃器、テロ関連物資をはじめとする社会悪物品等の水際取締り強化及び税関検査の円滑化を行うために必要な高性能X線検査装置等の整備経費

# 検査機器を活用した迅速な通関の実現

- 手荷物の開封や接触検査等をせずに隠匿物の有無を確認。従来の検査機器に加え、最先端技術を搭載した検査機器を積極的に導入。



3次元X線検査装置(2019年度)



小型X線検査装置



門型金属探知機



携帯型ラマン分光計



液体検査装置



携帯型蛍光X線分析計

# 事前情報を活用した迅速な通関の実現

- 乗客予約記録（PNR）を分析し、ハイリスク旅客を選定。ハイリスク旅客に対しては厳重な検査を実施する一方、その他の旅客については事前情報に基づき迅速に通関。



- 「ストレスフリーで快適に旅行できる環境の整備」のため、国際観光旅客税により税関検査場電子申告ゲートを導入予定（平成29年12月22日 観光立国推進閣僚会議決定）